



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成29年12月6日

本資料の発表をもって解禁

『しなのがわクイズ』チャレンジ 達成者は2名！

信濃川大河津資料館で1年間にわたり実施していた「しなのがわクイズ」チャレンジで、見事お二人の方が全問正解のスタンプ9個（スタンプカード3枚）を集めました。

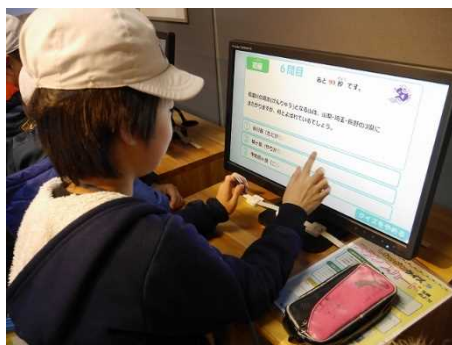
お二人には信濃川大河津資料館より表彰状を贈呈します。

平成28年11月23日～平成29年11月22日までの1年間、信濃川や大河津分水路への理解を深めてもらうことを目的に、10問からなるクイズに全問正解する毎にスタンプを1つ押印し、9個スタンプを集めた方を表彰する取り組みを行っていました。

【達成者のお名前】

霜鳥 暉英（しもとり あきえい）さん（小学2年生（達成時、小学1年生））
頓所 沙彩（とんしょ さあや）さん（小学4年生）

※頓所さんには12月10日（日）9時30分より大河津資料館において表彰状をお渡しします。霜鳥さんには後日表彰状をお渡しします。



【クイズに取り組む様子】

信濃川大河津資料館では、この取り組みを継続しますので、引き続き信濃川や大河津分水について、楽しく学習していただければと思います。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新県政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ、
小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、
FMゆきぐに、エフエム魚沼、業界紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 山田 耕治（やまだ こうじ）
電話：0258-32-3020（内線216）

しなのがわクイズ とは

「しなのがわクイズ」は、信濃川や大河津分水について、クイズ形式の問題を解きながら楽しく学習してもらうことを目的に設置したものです。易しいものから専門的なものまでバラエティ豊かな問題が揃っています。

利用時間

資料館開館中、自由にご利用できます。

操作方法

タッチパネルに表示されるボタンを押すだけで操作できます。

クイズの進め方

- ①スタート画面で初級・中級・上級から問題の難易度を選択します。
- ②3択問題が10問出題されます。
選んだ選択肢のボタンにタッチすると、正誤と図解入り解説が表示されます。
- ③解説の下にある「次へ」のボタンにタッチすると次の問題に進みます。



【クイズ端末設置状況(1Fホール)】



【スタート画面】

クイズの例 (初級)

大河津分水工事が始まるきっかけとなった、明治29年(1896)7月の水害は、何と呼ばれているでしょう？

- ① 五反田切れ (ごたんだぎれ)
- ② 横田切れ (よこたぎれ)
- ③ 曾川切れ (そがわぎれ)



信濃川大河津資料館

大河津分水路ができる前の洪水に苦しんだ越後平野の人々の生活、大河津分水路完成後の農業、交通網及び都市の発展、あるいは大河津分水路建設で使われた当時最先端の技術等を紹介しています。

開館時間／9:00～16:00

休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

入館料／無料

住所／新潟県燕市五千石

電話／0256-97-2195

